

オンライン開催

# 青果物輸出規制対応セミナー＆相談会

日時

2025年 **9月12日**（金）

14:00開始 17:45終了予定

申込  
（必須）



9/8(月)✕

方式

オンライン開催（Zoom予定）

※お申込者様に対し、参加URLを後日送付します

## セミナー

残留農薬規制や園地登録等のハードルの高い国・地域への輸出に取り組む生産者・バイヤー等による講演



## グループ相談会・商談会

先進的な事業者や専門家、バイヤー等を囲む形式で実施する、少人数での相談会・商談会（Zoomにて開催）



### 問い合わせ先

アクセンチュア株式会社（事務局）

〔受付時間：平日10:00～18:00〕

担当：土井・豆田・小栗

TEL：090-5715-6703（土井）

メール：Agri\_Exportation\_JP@accenture.com

※記載内容は変更になる可能性があります。予めご了承ください。

主催



日本青果物輸出促進協議会  
Japan Fruit and Vegetables Export Promotion Council

 **accenture**

# イベントプログラム（予定）

## 第1部：導入講演（14:00-14:45）

- ・ 日本青果物輸出協議会の取組み、本イベントの概要説明（日青協・アクセンチュア）
- ・ 青果物輸出の状況、輸出規制の緩和状況、植物検疫の概要（農林水産省）

## 第2部：残留農薬基準への対応事例（14:45-15:55）

- ・ 台湾向け産地づくりの事例紹介、台湾での日本産青果物の需要（生産者・現地小売）
- ・ 青果物の残留農薬検査、民間の植物検疫サービスの紹介（検査機関）

## 第3部：園地、梱包施設登録への対応事例（15:55-16:40）

- ・ フィリピン向けいちご輸出の事例共有（生産者）
- ・ ハードルの高い園地・梱包施設登録の必要な国への輸出事例の共有（輸出商社）

## 第4部：グループ相談会・商談会（17:00-17:45）

- ・ 登壇者である生産者・バイヤー様を囲み、グループに分かれて少人数での相談会・商談会を実施
- ・ 申込フォームにて選択いただくご希望をもとに、事務局にて事前にグループを組ませていただきます

## セミナー登壇者（予定）

事業者名	事業者概要
<b>うるう農園</b> (福岡/生産者)	久留米市にていちごの生産を行う。台湾の残留農薬基準に対応するため、農薬管理に関する情報交換や、先進的な生産者の視察を実施。いちご生産団体を立ち上げ、輸出向けの指導等も行う。
<b>食品検査・研究機構</b> (宮崎/検査機関)	海外輸出向け残留農薬試験のほか、機能性成分試験やおいしさ成分探索など、食の安全性・機能性・嗜好性にかかる分析や共同研究を広く全国から受け入れる民間検査機関。
<b>台湾ロピア</b> (台湾/小売チェーン)	2023年1月に台湾に1店舗目をオープンし、現在は8店舗を構える。「食のテーマパーク」として様々な日本商材を取扱い、青果ではいちご・りんご・ぶどう・桃等の主要な品目を店頭に並べている。
<b>日本農業</b> (東京/輸出商社)	日本産青果物を、台湾・香港・タイ・インドネシア・マレーシア・インド等へ輸出を行う。りんご・かんしょ・キウイ・ぶどう・いちご・梨・桃等、自社(子会社)での生産も手掛ける。
<b>JAS</b> (千葉/生産者)	千葉県の南房総市にていちごの生産し、加工・流通・販売までを一気通貫して行う。昨年度日本産いちごの輸入が解禁されたフィリピン向け他、米国・ドバイ・シンガポール・香港等への輸出。

※登壇者は追加・変更となる可能性があります